

岡山県内の入選作家（5部門12名）

陶芸 伊勢崎淳／伊勢崎創／隠崎隆二／小山陽子／豊福博
漆芸 塩津容子
金工 佐故龍平
木竹工 小椋芳之／木山昌吾／栗山宏司／西山謙二
諸工芸 岩本文子
*遺作 山口松太

展示作品内訳（計251点）
陶芸 80点／染織 35点／漆芸 35点／金工 27点／
木竹工 31点／人形 18点／諸工芸 24点／遺作 1点

「第63・64日本伝工芸」

中国支部展受賞作品「紹介コーナー」

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催が中止となった
支部展の受賞作品を紹介します。
岡山、広島、鳥取、島根各県で活動する作家の意欲作をご覧ください。

開館時間 9時～17時

休館日 11月29日（月）・12月6日（月）

*但し、11月18日（木）は10時開場

11月27日（土）は19時まで夜間開館

（入館は閉館30分前まで）

会場 地下1階展示室

観覧料（前売り券）一般のみ500円

〈当日券〉一般700円

65歳以上*500円

大学生*400円

高校生以下*無料

*キャンパスメンバーズの学生は無料。

*学生証やシルバーカード等、年齢のわかる証明書を
ご持参ください。

※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。

※同時開催の特別展「肉筆浮世絵の世界」展との
共通券（当日一般のみ）1600円

主催 岡山県立美術館、岡山県教育委員会

NHK岡山放送局、朝日新聞社

山陽新聞社、公益社団法人日本工芸会

協力 公益財団法人岡山県郷土文化財団、岡山県立大学
公益社団法人岡山県文化連盟

後援 岡山県国際交流協会

同時期 特別展「熊本県立美術館所蔵今西コレクション
開催 肉筆浮世絵の世界 アナザーワールド発見！」

会期 令和3年11月13日（土）～12月19日（日）

会場 2階展示室

主催 岡山県立美術館、山陽新聞社

第68回

令和3年度文化庁補助事業

日本伝統

The 68th Japan Traditional Kōgei Exhibition

工芸展

岡山展

令和3年

11月18日（土）

12月12日（日）



文部科学大臣賞
黒檀嵌荘匣「深山の彩」
三浦信一

お客様へのお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、来館時の検温、
手指消毒、来館者カードへのご記入をお願いします。

日本伝統工芸展は、わが国の優れた工芸技術を保護育成するために開催されている国内最大規模の工芸展です。岡山会場では、陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸各部門の入賞作品の他、重要無形文化財保持者（人間国宝）、審・鑑査委員、特待者、中四国在住者の作品を中心に計 251 点を展覧します。

第68回 日本伝統工芸展 岡山展

The 68th Japan Traditional Kōgei Exhibition

In 1950, the Law for the Protection of Cultural Properties came into being, and since then the Japanese government has been protecting craft techniques of particularly high historical and/or artistic value. In accordance with this policy, the Japan Traditional Kōgei Exhibition has been held annually since 1954.

The exhibits, classified into 7 categories of ceramics, textiles, *urushi* work, metalwork, woodwork and bamboowork, dolls, and various works, are selected through rigorous examination from the works submitted by many artists.

We are pleased to present the 68th Exhibition in the hope that it will be enjoyed by many people and make contribution to the progress of art craft techniques of Japan.

日本工芸会新人賞
布目象嵌花文箱
近藤 亮平



日本工芸会奨励賞
陶彫彩色「星河」
中村 信喬



東京都知事賞
蠟型鍍銅花器 高橋 阿子



伝統工芸に親しむ

【各事業とも要申し込み】
電話・FAX・メール (kenbi-entry@pref.okayama.jp)
または、右記二次元コードより受付。

メールの件名を「伝工：参加したい事業の日時」としていただき、
メール本文に「参加する事業名」「参加者全員の氏名・年齢・連絡先」を
ご記入の上お申し込みください。

*当日、定員に空きがある場合は、ご参加いただけます。



特別作品解説会(陶芸) 聴講無料 【約1時間程度】

- 日時/11月20日(土)13:30~ ●場所/美術館ホール
- 定員/先着180名(開場12:30~) ●講師/福島善三氏(重要無形文化財保持者・本展鑑査委員)
隠崎隆一氏(備前焼作家)スライドを使用して展示作品について解説します。

出品作家による作品解説 聴講無料 【約1時間程度】

(協力:日本工芸会中国支部)

- 場所/地下1階講義室 ●定員/各回先着40名

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>木工についてのお話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/11月18日(木)11:00~ ●講師/小椋芳之氏・西山謙二氏(木工作家) | <p>デビュートーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/11月20日(土)11:00~ ●講師/小山陽子氏(備前焼作家) | <p>金工についてのお話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/11月23日(火/祝)13:30~ ●講師/佐故龍平氏(金工作家) | <p>染織についてのお話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/11月27日(土)13:30~ ●講師/福井禎氏(染織作家) |
| <p>漆芸についてのお話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/11月28日(日)13:30~ ●講師/高橋香葉氏(漆芸作家) | <p>人形についてのお話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/12月4日(土)13:30~ ●講師/奥富久枝氏(人形作家) | <p>諸工芸についてのお話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時/12月5日(日)13:30~ ●講師/栗根仁志氏(七宝作家・鑑査委員) | |

WS~作家に学ぶ伝統工芸の技~

(協力:日本工芸会中国支部)

- 時間/午前の部10:00~12:00/午後の部13:30~15:30 ●場所/岡山県立美術館研修室他
- 材料費/木工1000円/七宝・備前焼500円/漆芸1500円
- 定員/木工各回3組6名/漆芸・七宝各回10名/備前焼各回20名(申し込み先着順)
- 11月23日(火・祝) 木工 手挽きろくろ体験 ●11月27日(土) 漆芸 マイ箸&マイスプーン作り 備前焼 電動ろくろでうつ作り
- 11月28日(日) 七宝 箔貼七宝のキーホルダー作り

WS~身近な素材で染めてみよう~ 発見! 晴れぞめチャレンジ!

(企画協力:岡山県立大学デザイン学部造形デザイン学科)

- 日時/12月5日(日)
- 午前部の部 10:00~12:00/午後の部 13:30~15:30(受付は各回30分前から)
- 材料費/500円 ●定員/各回10名(申し込み先着順)
- 場所/岡山県立美術館研修室
- 会期中、屋内広場にてワークショップの概要を展示紹介します。

関連映画会 無料

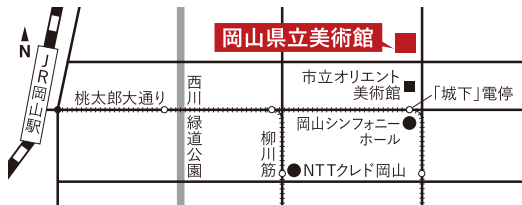
上映 経錦-北村武資のわざー
映画 木工芸-須田賢司のわざー
【各約35分】会期中随時上映

日本工芸会奨励賞
耀変流光彩深鉢 林 恭助



岡山県立美術館
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒700-0814 岡山市北区天神町8-48
TEL 086-225-4800 FAX 086-224-0648
E-mail: kenbi@pref.okayama.lg.jp
https://okayama-kenbi.info/



交通案内 [JR岡山駅 後楽園口(東口)から]

- 徒歩 | 15分
- 路面電車 | 東山行「城下」下車 徒歩3分
- 宇野バス | 四御神/瀬戸駅/片上方面行「表町入口」下車徒歩3分
- 岡電バス | 藤原団地行「天神町」下車すぐ

できるだけ公共交通機関をご利用ください。